保育ってどんな仕事？
本当の魅力を知ろう

わかやまで
保育士になろう

キャリア
ハンドブック





保育士ってどんな仕事？

みなさんは保育士の仕事にどんなイメージをもっていますか？「こどもと遊ぶ仕事」、「体力的に大変そう」などいろいろなイメージがあると思います。このキャリアハンドブックは、和歌山県の保育現場での役割や１日の流れ、仕事の良い面や大変な面も含めた本音など、保育士の仕事の現実と魅力を知ってもらうことを目的に作成しました。

● 中高生に聞いた保育に対するイメージ



こどもと遊ぶ仕事

かわいいこどもたちに囲まれて楽しそう

保護者対応が大変そう

こどもの成長を支える仕事

給料が安そう

こどもと関わる仕事のイメージが多い

実際の保育士の仕事



保育士は環境を作るデザイナー

保育士は、単にこどもを預かるだけでなく、“遊び”を通して、こどもの「自ら育つ力」を引き出す専門職です。興味や関心、発達の“今”を観察し、「やってみたい」、「わくわくする」と思える遊びや空間をデザインする大切な役割を担っています。人との関わりや体験を通して、生きる基礎となる健やかな心身や感性、豊かな学びの芽を育んでいます。

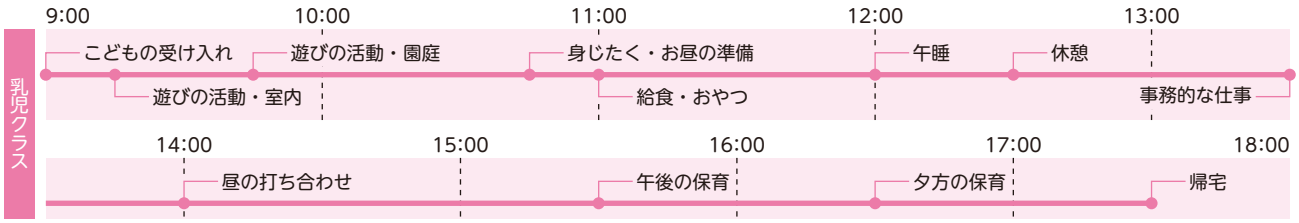


こどもと家庭の毎日に寄り添うサポーター

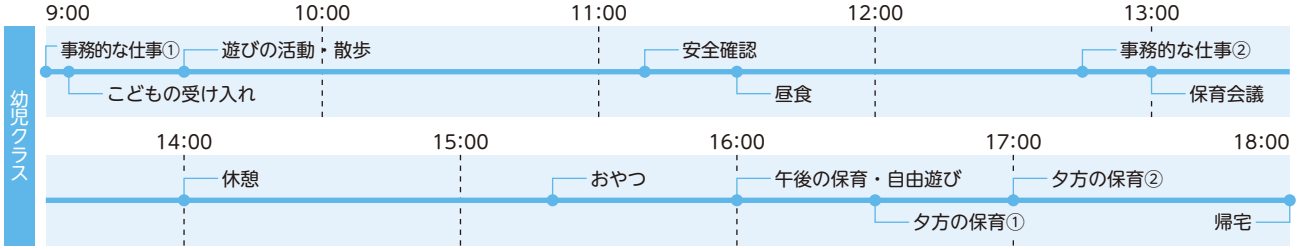
保育士の仕事はこどもの保育だけでなく、保護者の悩みにも寄り添い支援します。こどもや保護者を取り巻く家庭の姿は、さまざまです。時には行政など専門機関と協力し、それぞれの家庭に寄り添いながら見守ります。

このキャリアハンドブックは、和歌山県で開催された「中高生 × 現役保育士」の意見交換会（「わかやまで保育士になろう」推進事業「中高生保育ミーティング」）で出たリアルな声や和歌山県の現役保育士に実施したアンケートをもとに作成しています。

保育士の１日



早番、遅番など「シフト」を組んで、保育士みんなで連携しながら働きます。遅番の保育士に保育を引き継ぎ、ひと足先に帰宅します。



出典：「保育士の一日」（こども家庭庁 [https://www.cfa.go.jp/policies/hoiku/hello_mirai/ichinichi]）

残業や持ち帰り仕事ってあるの？

持ち帰りは無く園内で完結。自主的なアイデア出しも含め、やらされるのではなく前向きに取り組んでいます。



保育士のホンネ



こどもの成長を一緒に喜べる

やっぱりこどもの成長を実感できる瞬間です。**昨日できなかったことが今日できるようになる姿に立ち会い、「できた!」を一緒に喜べるのが一番の魅力です。**こどもをしっかり褒めることで、こどもの自信や自身のやりがいにもつながっています。

アイデアを活かして一緒に思いっきり遊べる

こどもの目線に立って「面白そう!」と思える活動を一緒に楽しむことを大切にしています。自分が工夫した遊びに夢中になってくれたり、こどもから心を開いてくれたりする姿が大きなモチベーションです。

中高生時代の学びや特技が役立つ

ピアノや習字など、学生時代の経験は現場でとても活きています。特に綺麗な字で連絡帳を書くことは、保護者が大切に名付けた名前を丁寧に扱うことにつながるため、やっておいて良かったと実感するポイントです。



保護者対応や伝え方の難しさに悩むことも

家庭ごとに考え方や環境が違うため、難しさを感じる場面もあります。でも、先輩の接し方を真似したり相談したりしながら、少しずつ慣れてきます。**大切にしているのは、こどもの前向きな姿や成長を伝え、最後は前向きな気持ちで終えられるように意識しています。**

こどもに言葉をうまく伝えられないことも

こどもにうまく言葉で伝えることができない場面があります。そんな時は、**まず心を落ち着かせて、「自分の伝え方に工夫が足りなかったのかも」と反省し、「他の先生にも相談してみよう!」と前向きに考えるようにしています。**また、こどものかわいい姿を思い出して、翌朝は笑顔で迎えられるように切り替えています。

予期せぬ困難や個別の課題に悩むことも

こどもの発達や家庭の状況によっては、対応に悩むこともあります。**園だけで抱え込まず、外部の専門機関と連携してサポート体制を整えるなど、こどもを第一に考えた取り組みを進めています。**

中高生に聞いたキャリア選択の考え方

働きやすさについて

・給料は安定しているか
・休みをしっかり取れるか
・私生活を大切にできるか

仕事への向き合い方について

・仕事を好きだと思えるか
・楽しく仕事ができるか
・やりがいはあるか

働く環境について

・周りの人と馴染めるか
・人間関係は良好か
・上下関係は厳しくないか

保育士に対するギモン・不安点



Q1. 保育士ってやっぱり大変？

A こども一人ひとりに合わせた対応など大変な面もありますが、それ以上に「成長を見守る楽しさ」や「やりがい」が大きい仕事です！昔に比べて書類削減などの業務改善も進んでおり、残業や持ち帰り仕事を出さないよう園全体で分業や協力する体制が整ってきています。

保育士に聞いた一番不安だったことの**1位が「人間関係」**でした

Q2. 人間関係が不安

A 私も最初は不安でしたが、先輩が優しく声をかけてくれました。一人で抱え込まず、まずは笑顔の挨拶と報連相ができれば大丈夫！苦手な部分も事前に相談すれば、先輩がしっかりフォローしてくれます。

保育士に聞いた一番不安だったことの**2位が「専門技術」**でした

Q3. ピアノが弾けなくても大丈夫？

A ピアノが弾けなくても全く問題ありません！今は市販の音源を活用して歌う園も増えています。もちろん得意なら強みになりますが、ギターなど他の特技を活かす先生もいます。「こどもと一緒に音楽を楽しむ姿勢」が一番大切です。

Q4. こどもが好きじゃないと保育士にはなれない？

A こどもが好きな保育士はもちろん多いですが、「昔憧れた大好きな先生と一緒に働きたかったから」など目指したきっかけは人それぞれ！こどもの予測不能な行動を「面白そう！」と楽しめる方なら、しっかりと活躍できます。

Q5. 私生活も大切にできる？

A 大切にできます！お互いに声を掛け合って休暇を取りやすい環境づくりが進んでいるので推し活などを楽しむ先生もいます。産休や育休からの復帰もしやすく、子育てと両立しながら長く働き続けられる安定した環境が整っています。

Q6. 出会いってある？

A 職場内だけに限らず、たくさんあります！職場内で仲良くなった先輩や後輩、同期からの紹介や、仕事で身についたコミュニケーション能力を活かした趣味のつながりなど、素敵な出会いを見つけてプライベートも満喫している先生が多いです。

保育士の仕事に活きている学生時代の経験



習い事

ダンスやエレクトーンなど習い事で身につけた経験や技術が、保育活動に活かせています。好きなことや趣味は、自信や強みにつながっています。



部活動

先輩や後輩との関わりを通して得た経験が、保護者との関わりに活かせています。



アルバイト

笑顔で関わることや丁寧な言葉遣い、コミュニケーション能力が身について役立っています。

和歌山県の保育士さん673名に聞きました！



こんな人に向いています！

- チームワークやコミュニケーションを大切にできる人
- 人の気持ちに寄り添える、優しい人
- 観察力があり、小さな変化に気づける人
- こどもがとにかく好きな人
- 明るく元気に声をかけられる人
- 相手のペースを見て、受けとめながら行動できる人

絵や工作が得意だと、人気者になれると思います！



保育士からのエール

こどもと一緒に成長しよう

こどもが大好きで、元気な方、ぜひ一緒にお仕事しましょう！！こどもの成長を見守りながら、自分も必ず成長できます。

こどもたちが頑張る力に

大変なことも多いけれど、こどもたちはかわいいし、周りの先生方はみんな優しいので保育士を目指して頑張ってほしいです！待ってます！！

思いやりと笑顔を大切に

思いやりを持って何事も取り組むこと、明るく笑顔でこどもたちと関わってほしい！！

誇りを持てる尊い仕事

保育士は人間の一番基礎となるところを担うとても大切で尊い仕事だと思います。自分の仕事に誇りをもって取り組んでほしいと願います。

楽しいと思える仕事を選ぼう

保育士の仕事は大変な分、すごくやりがいがあります。自分が楽しくできる仕事を選んでほしいと思います。頑張ってください。

こどもに寄り添い一緒に楽しもう！

こどものことが好きで、一人ひとりに寄り添っていけるような保育士を目指して私も頑張っているので、一緒に楽しみながら仕事していけたらと思います。

保育士に関わる進路・保育士の給与

● 保育士になるための２つの方法

保育士になるためには保育士資格が必要です。保育士資格の取得方法は２つあります。

① 指定保育士養成施設を卒業する

高等学校

↓ 進学

指定保育士養成施設

大学 / 短期大学 / 専門学校

↓ 卒業

保育士資格を取得

② 保育士試験を受験する

高等学校

↓ 進学 / ↓ 就職など

指定保育士養成施設以外

大学 / 短期大学 / 専門学校

実務経験２年以上

↓ 受験 / ↓ 受験

保育士試験

↓ 合格

保育士資格を取得

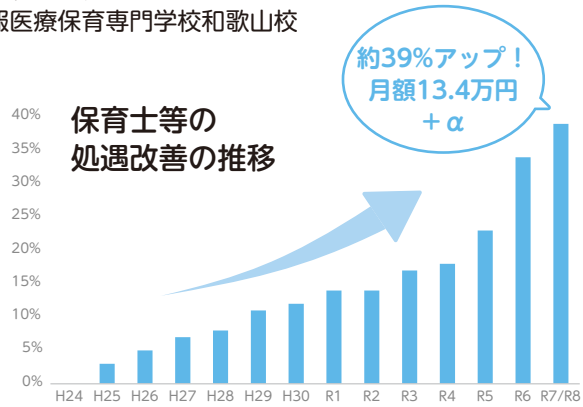
和歌山県で保育士になれる学校

学校法人和歌山信愛女学院和歌山信愛大学
学校法人大原学園大原情報医療保育専門学校和歌山校

● 保育士の給与

安心して働ける社会に不可欠な「保育士」の給与は、社会全体で支えています。

行　政 ― 給付費等 ―
保護者 ― 保育料 ― → 保育所等 → 給与 → 保育士



※上記グラフは、国の予算上におけるH24年度と比較した改善率（＋αは、キャリアアップ分）

保育士としての技能、経験を積み、安心して長く活躍できるキャリアアップの道筋を整備しています。

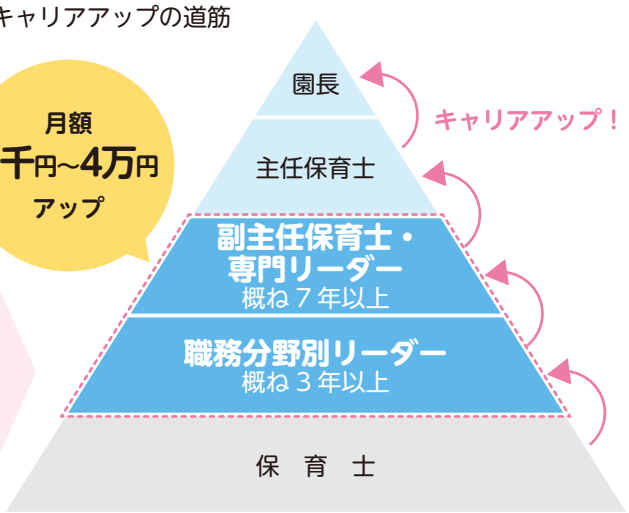
保育士が研修を受講

キャリアアップ研修

【専門分野別研修】
❶ 乳児保育
❷ 幼児教育
❸ 障害児保育
❹ 食育・アレルギー対応
❺ 保健衛生・安全対策
❻ 保護者支援・子育て支援
【マネジメント】
❼ マネジメント

園から任命されることで…

月額 5千円~4万円 アップ





大好きな“わかやま”で、ずっと楽しく働き続けるために

豊かな自然に囲まれた和歌山県は、こどもの発育にとっても保育士にとっても素晴らしいフィールドです。この魅力を最大限に活かす鍵は、先生たちがゆとりを持って笑顔で働ける職場環境にあるのではないでしょうか。時代の変化に合わせた工夫を取り入れ、誇りを持って長く働き続けられる現場へ。こどもたちの健やかな育ちと、保育士の豊かな未来のために、いまできる一歩をここから始めてみましょう。

● 保育士目線の理想の職場づくりを目指して

「中高生×現役保育士」の意見交換会において、中高生がキャリア選択で「私生活を大切にできるか」、「人間関係は良好か」を重視しているとの意見が多くありました。一方で、保育士の仕事は行事の準備や事務作業、周辺業務など多岐にわたります。保育士がやりがいを持ち、安心して働き続けられるよう、保育施設には業務負担の軽減や職場環境の改善が求められています。

● 和歌山県内で進む職場づくりの一例

保育ICTシステムの活用

保育ICT導入による事務作業の負担軽減

週休3日制を参考にした“週休を増やした働き方”

夕方も手厚い配置と準備時間を確保し、年間休日を増加

ノンコンタクトタイム＆年間休日120日導入

勤務状況を可視化して連携を高め、ノンコンタクトタイムや年間休日120日を確保

持ち帰り業務や時間外労働のない働き方

土曜勤務時の活用や役割分担により、時間外労働や持ち帰り業務ゼロを実現

「子育て支援員」も支える保育

子育て支援員との連携強化と明確な役割分担により、チームで丁寧な保育を実現

保育支援者導入で保育士の負担軽減

清掃や準備などの周辺業務を保育支援者と分担し、保育士の負担軽減

具体的な内容はポータルサイト「わかやま保育のひろば」で配信中▶



こどもや保育士が笑顔で共に成長できるよう、
地域全体で協力してより良い保育現場を目指しましょう！



保育士を目指す方へ

● 保育士修学資金貸付のご案内

資格を取得して、和歌山県内の保育所等で継続して一定期間従事すると、貸付金の返還は免除となります

保育士養成施設※に修学するための資金を貸し付ける制度です。養成施設を卒業後、保育士として、和歌山県内の保育所等で対象業務に、一定期間継続して従事した場合、返還が免除となります。

※保育士養成施設…都道府県知事の指定する保育士を養成する学校その他の施設

詳細についてはサイトから、ご案内チラシ等をご覧ください

あなたに合った保育の職場が見つかるように、寄り添ったサポートをします

ポータルサイト
わかやま
保育のひろば

保育士・保育所支援センター

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会では、保育士・保育所支援センターとして保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等で働きたい方に、現場経験のある「保育士等支援コーディネーター」が一人ひとりに合った職場が見つかるよう、就職への支援を行っています。

● まずは相談！不安やギモンを解消

- 福祉・保育・介護など福祉人材確保のプロ
- 求人も求職も無料でご利用いただけます
- 地域と密着しており、独自の求人ルートも開拓

● 就職をサポート！５つのステップ

1. **相談支援** — LINEやWebでも相談OK
2. **情報提供** — 求職者の意向に沿った求人を開拓
3. **研修を動画で受講** — 保育について学べます
4. **施設見学** — 不安な方には同行OK
5. **就職** — ネットワークを活かした支援

保育士として働いてからもサポートしています！

● 調べよう！わかやまの保育施設

和歌山県内の保育施設を検索できます。それぞれの保育施設で大切にしていることや施設の概要を紹介していますので、ぜひ調べてみてください。

保育施設の検索はこちらから

● 動画で紹介！保育の魅力

和歌山信愛大学の学生と協力し、和歌山県の保育所、認定こども園の“魅力ある保育活動”や“働きやすい職場づくり”を動画で紹介しています。
現場で活躍する先生たちの姿や生の声をぜひご覧ください。

動画はポータルサイト「わかやま保育のひろば」で配信中

お問合せ先
社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会
（保育士・保育所支援センター）
和歌山市手平2丁目1-2
和歌山ビッグ愛7階
TEL：073-435-5211

2026年10月発行